

(一社)日本学校教育相談学会大阪府支部主催研修会 ピア・サポート研修

12月21日(日) 13:00~17:00

いじめ・不登校を未然に防ぐための仲間づくりを学びませんか？

場所:大阪教育大学 天王寺キャンパス
学園ホール2階
大阪市天王寺区南河堀町4-88



講師 三枝 由佳里 先生 (大阪府支部理事長、ピア・サポート
コーディネーター)

間宮 八千子 先生 (大阪府支部理事)

時程・研修内容

13:00~ 開始
13:05~ ピア・サポートとは
13:45~ コミュニケーショントレーニング
(演習&講義)

休憩

15:05~ プランニングとスーパービジョン
(演習&講義)

15:35~ 実践紹介
16:15~ ピア・サポートをやってみよう！
17:00 終了



参加費

- ◇ 大阪府支部会員の方: **無料**
- ◇ 大阪府支部会員以外の方: 500円(当日受付にてお支払いください。)

お申し込みはこちらから

参加申し込みフォームのURL
<https://forms.gle/zMjtPY4hVpy2Getv6>

【問い合わせ】

大阪府支部 研修委員長 松下 眞治

Mail : shinji_m1961@yahoo.co.jp (iとmの間にアンダーバーがあります。)



ピア・サポートに注目する背景

昨年度、全国の不登校の子どもは34万人を超え過去最高となりました。教育相談や別室支援などの早期対応に努めていますが、不登校の増加傾向が止まりません。

令和4年12月に改訂された「生徒指導提要」（文科省）では、従来の問題行動への組織的対応や予兆への早期対応を重視した生徒指導から、諸課題の未然防止が重要であるとして、すべての児童生徒の成長を促す指導に積極的に取り組むことが盛り込まれました。問題が起こってからでは難しい対応を長期間強いられ、児童生徒・保護者や教職員が傷ついたり疲弊したりします。未然防止に取り組むことは、教職員にとっての最大の業務改善にもなるのです。

ピア・サポートの考え方

子どもたちを取り巻く状況は、社会の急激な変化を受けてますます複雑になっています。対人関係育成能力の不足もあり、集団に入れない子、孤立する子、自分の考えを主張できない子、キレる子、特に思春期を迎えた子どもたちは不安定な心情で毎日を過ごしている子どもたちが増加しています。「ピア・サポート」は、問題が起きる前に、こうした脆弱になっている学校内外の人間関係を、子ども同士の支え合う力を信じて再構築していくとする試みです。

ピア・サポートプログラム

「ピア・サポート」は、教職員の指導・援助のもとに、教育課程のどこに位置付けるのか等、実施の枠組みやねらいを設定し、対象となる児童生徒・学生に対して、トレーニングをし、児童生徒・学生がサポート活動をするための計画を立て、実際にサポート活動を実施し、そして仲間とともにうまくいったことなどを共有し、課題になったことを仲間とともに解決し、さらなるスキルの獲得やサポート活動をめざすというものです。特に振り返りを大切にすることが、

児童生徒・学生のさらなる成長を促進します。トレーニングで学んだ支援のスキルを活用、援助活動を体験することを通して、人間関係や心に関心を持つようになり、役立つ自分を再発見し、積極的に学校生活に取り組むようになります。不登校・いじめ問題の予防や、

学力の向上にも成果を挙げています。また教師も子どもたちの持つ力を信頼し、教師の援助のもとに活動を進めることによって、教師－子どもの信頼関係、子ども同士の人間関係が豊かになり、充実した学校生活を生み出す大きな契機になっています。

